

富山県知事 様

誓 約 書

富山県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（集客施設）に関して、次のとおり誓約します。

1. 富山県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（集客施設）申請要項の内容を確認しており、申請書及び添付資料に記載した情報に偽りはありません。
2. 県の要請に応じて、要請期間中の全ての日で営業時間の短縮等を実施しました。
3. 要請対象月に、地方創生臨時交付金等を財源とした他の補助金や給付金を申請・受給していません。（例：「富山県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金（第3次）」（飲食店向け）、「富山県飲食業関連事業者支援給付金（第2次）」、「コンテンツグローバル需要創出促進事業費補助金」、「月次支援金」及び「ARTS 支援事業」等）
4. 協力金の支給後、申請要件に該当しない事実や不正等が発覚した場合は、協力金の返還に応じます。また、指示された納期日までに返還しなかった場合は、納期日の翌日から納付の日までの日数に応じた延滞金（協力金の額に年 10.95%の割合で計算した額）を支払います。
5. 富山県から申請内容及び審査に関する検査・報告・是正のための依頼・措置の求めがあった場合は、これに応じます。
6. 申請事業者の代表者、役員又は使用人その他の従業員若しくは構成員等が、富山県暴力団排除条例第2条第1号に規定する暴力団、同条第2号に該当する暴力団員又は第6条に規定する暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者（以下「密接関係者」という。）に該当しません。また、上記の暴力団、暴力団員及び密接関係者が、申請事業者の経営に事実上参画していません。
なお、このことを確認するため必要な事項を富山県警察本部刑事部組織犯罪対策課長に照会することに同意します。
7. 申請内容に不正があった場合など必要がある場合には、協力金の支給を受けた事業者名、対象店舗等の情報が公表されることに同意します。
8. 申請書類に記載された情報は、行政機関（税務当局、警察署、保健所等）の求めに応じて提供することに同意します。

【署名欄】 署名年月日 年 月 日

住所（法人にあっては主たる事務所の所在地、個人事業主にあっては自宅の所在地）

申請者氏名（法人にあっては、その名称及び代表者の役職と氏名）

※氏名は法人の代表者又は個人事業主が必ず自署してください。
（ゴム印等は不可）

